

# 令和2(2020)年度 学術変革領域研究（A） 領域計画書 作成・入力要領

領域計画書は、科研費の交付を申請しようとする者が、公募要領に基づいてあらかじめ当該研究計画に関する内容を記入し、文部科学大臣宛て提出するものであり、科学技術・学術審議会における審査資料となるものです。

については、下記の点に留意した上で、誤りのないように作成してください。

なお、科学技術・学術審議会における審査の結果、採択された場合には、交付内定の通知が行われ、この通知に基づき交付申請書を提出し、研究計画等が適正と認められた場合に科研費が交付されることになります。

## 記

- ・この作成・入力要領は、「学術変革領域研究（A）」の領域計画書を作成するための要領です。
- ・領域計画書は、「I. 応募情報（Web入力項目）」、「II. 領域計画書【様式S-71】（添付ファイル項目）」から構成されます。
- ・学術変革領域研究（A）の応募に当たっては、公募要領に基づき、（i）応募時に提出する書類、（ii）ヒアリング対象領域選定後に提出する書類、の二段階に分けて提出することになります。領域計画書は、「（i）応募時に提出する書類」であり、ヒアリング対象領域を選定する際の審査資料となるものです。なお、領域計画書は、ヒアリング対象領域に選定された後にも審査資料となりますが、応募時に提出した内容に基づき審査されるものであり、提出後は一切修正することができないため留意すること。
- ・領域計画書の作成に当たっては、公募要領に基づいて、領域代表者及び各計画研究の研究代表者が責任を持って作成すること。特に、領域代表者は、各計画研究の研究代表者が入力する応募情報だけでなく、その基となる各計画研究の研究内容についても十分確認すること。
- ・審査においては多数の応募研究領域が審査に付されることを考慮し、11ポイント以上（英語の場合は10ポイント以上）の大きさの文字等を使用すること。
- ・各項目のタイトルが必ず頁の先頭に来るように行うこと。また、各項目で定められた頁数は超えないこと。なお、各項目の指示に沿って作成をした結果、空白の頁が生じても構わないが、その場合、空白の頁を削除しないこと。
- ・様式上の斜体の文章については削除すること。また、それ以外の指示書き及び囲み枠は削除しないこと。
- ・英語で記入された領域計画書も受け付けます。
- ・領域計画書の提出後は、差替え等を認めないため、提出前に、PDFファイルに変換された領域計画書の内容に不備（文字や図表等の欠落、文字化け等）がないか、必ず確認すること。

## I. 応募情報（Web入力項目）

「応募情報（Web入力項目）」は、領域代表者が所属研究機関から付与された「府省共通研究開発管理システム（e-Rad）」（以下「e-Rad」という。）のID・パスワードにより科研費電子申請システム（以下「電子申請システム」という。）にアクセスして直接入力を行うものです。研究組織及び経費欄の一部は、各計画研究の研究代表者が入力し提出した研究計画調書「応募情報（Web入力項目）」が自動表示されます。

なお、入力内容の一部（課題名・組織情報・エフォート等）は、e-Radに提供します。

※ 応募内容の確認及び審査資料の作成は、応募書類のうち、「領域計画書」の「応募情報（Web入力項目）」に基づいて行うため、これらの入力内容によっては当該応募領域が審査に付されないことや審査の結果に影響を及ぼすことがあります。作成に当たっては十分注意すること。

### 1. 審査希望区分

審査を希望する区分を以下から必ず一つ選択すること。

「（I）」：主に大区分「A」の内容を中心とする研究課題。

「（II）」：主に大区分「B」「C」「D」「E」の内容を中心とする研究課題。

「（III）」：主に大区分「F」「G」「H」「I」の内容を中心とする研究課題。

「（IV）」：主に大区分「J」「K」の内容を中心とする研究課題。

（各大区分の内容については、公募要領（92～115頁）を参照すること。）

### 2. 仮領域番号

仮領域番号発行処理を行うことにより自動表示されます。

### 3. 応募領域名

応募領域名は、学術変革領域研究として推進すべき研究領域の名称であることに留意して和文名称を40字以内で入力すること。

また、併せて英文名称（半角200字以内、改行は使用不可）及び領域略称名（8文字以内）を入力すること。半角文字も入力可能ですが、全角文字と半角文字が混在する場合、半角文字も1文字としてカウントされるので注意すること。領域略称名についても、可能な限り一般的ではない英語の略称は使用せず、応募領域の内容が分かるように作成すること。

入力に当たっては、濁点、半濁点はそれだけで独立して1字とはなりませんが、アルファベット、数字、記号等は全て1字として数えられて表示されることに留意し、化学式、数式の使用は極力避けること（例：「Ca<sup>2+</sup>」は「C a 2 +」と入力。4字とカウントされる。）。

なお、採択後に応募領域名、領域略称名を変更することは認められないで留意すること。

### 4. 領域代表者氏名

e-Radに登録されている領域代表者の情報が自動表示されます。氏名が正しく表示されていることを確認すること。誤りがある場合は、入力データを一時保存した上で所属研究機関の事務局に連絡し、その指示に従うこと。

### 5. 領域代表者所属研究機関・部局・職

e-Radに登録されている領域代表者の情報が自動表示されます。領域計画書作成時点での所属情報が正しく表示されていることを確認すること。誤りがある場合は、入力データを一時保存した上で所属研究機関の事務局に連絡し、その指示に従うこと。

### 6. 応募領域の研究概要

期待される成果を踏まえて、300字程度で簡潔に分かりやすくまとめ入力すること（改行は使用不可）。

### 7. 関連研究分野（小区分）

当該応募領域の研究内容に最も関連が深いと思われる小区分を関連が深い順に三つまで選定し入力すること（最低一つは選定すること。）。

小区分番号一覧は入力画面から呼び出すことができます。また、公募要領（72～91頁）にも掲載しているので参照すること。

## 8. 研究の対象

公募要領（16頁を参照）に示された「対象」のうち、応募研究領域がいずれに該当するのか、領域計画書（添付ファイル項目）の「(a) 研究領域の目的、背景など」欄の「1」で強調している点を一つ選択し、該当欄にチェックすること。

## 9. 過去の「新学術領域研究（研究領域提案型）」又は他の研究費制度からの発展

過去に「新学術領域研究（研究領域提案型）」又は他の研究費制度において採択された研究領域を更に発展させる提案については、「該当する」を選択して、一覧から「過去の採択領域」を選択するとともに、領域計画書（添付ファイル項目）「(d) 過去の採択研究領域等からの発展性」欄に詳細を記述すること。

※他の研究費制度（「特定領域研究」を含む）において採択された研究領域を更に発展させる提案については、「0000 他の研究費制度」を選択すること。

## 10. 研究組織

各計画研究の研究代表者が入力し、領域代表者が確定処理を行った研究計画調書「応募情報（We b 入力項目）」について、正しく登録され、漏れがないことを確認すること。

また、研究組織については、初期表示では研究項目ごとに研究代表者の所属する研究機関の機関番号順（機関番号が同じ場合には整理番号順）に表示される。表示順を変更したい場合は、「表示順」欄に、各研究項目の計画研究ごとにその順番を入力すること（半角数字のみ入力可）。

なお、領域代表者が総括班以外の計画研究のいずれにも、研究代表者、研究分担者又は研究協力者として参画しない場合は、領域計画書（添付ファイル項目）「(b) 領域マネジメント体制」欄の「1）領域代表者の研究領域の運営や推進に関するビジョン及び準備段階における状況」において、研究領域全体の把握、マネジメントを行うための方策を具体的に記述すること。

## 11. 研究経費

「計画研究」については、上記10. 研究組織と同様に正しく登録されていることを確認すること。

また、「公募研究」については、領域設定期間の1年目に令和3（2021）～令和4（2022）年度分、3年目に令和5（2023）～令和6（2024）年度分の公募を行うため、「公募研究」欄の令和3（2021）年度及び令和5（2023）年度の「内訳」欄に応募金額及びその件数を入力し、「小計」欄の金額及び「採択目安件数」欄の採択目安件数を確認すること（令和4（2022）年度及び令和6（2024）年度の「小計」欄及び「内訳」欄には、それぞれ令和3（2021）年度及び令和5（2023）年度と同じ内容が自動表示されます。）。なお、次の最低基準のいずれかを上回るよう設定すること。その際、最低基準を上回るにとどまらず、学術変革領域研究（A）の目的及び当該研究領域の特性を踏まえ、当該研究領域の研究の幅広い発展を目指す上で必要な件数及び必要な金額とするよう努めること。

- ・1年目と3年目それぞれの採択目安件数が15件を上回ること
- ・公募研究に係る経費の総額（令和3（2021）～令和6（2024）年度の合計）が研究領域全体の研究経費（5年総額）の15%を上回ること

## 12. 領域代表者住所、連絡先

領域代表者の勤務先の郵便番号、住所、電話番号、FAX番号、Emailアドレスを入力すること。

## 13. 事務担当者

事務的業務を担当する研究者の氏名（カナ・漢字）・所属研究機関・部局・職及び勤務先の郵便番号、住所、電話番号、FAX番号、Emailアドレスを入力すること。

なお、「所属」の番号一覧については、入力画面から呼び出すことができます。

#### 14. 審査意見書作成者として適當ではないと思われる研究者

競争的・対立的関係にある等の理由により、審査意見書作成者として適當でないと思われる研究者がいる場合には、氏名等及び避けてほしい理由（50字以内）をそれぞれ入力すること（任意、3名まで）。

## II 領域計画書【様式S-71】（添付ファイル項目）

領域代表者は、領域計画書（添付ファイル項目）について、文部科学省の科学研究費助成事業ホームページから様式を取得し記入したものを、「電子申請システム」にアクセスして添付すること（6MB以上のファイルは添付不可）。

作成に当たっては、それぞれの欄の指示に従うこと。また、様式の余白は、上20mm、下20mm、左25mm、右25mmで設定しており、余白の設定を変更すると、審査資料を作成する際、文字等の欠落等の恐れがあるので、設定を変更しないこと。

※ 電子申請システム上に添付する際は、記入済みのファイルを、「領域計画書入力」画面の「『領域計画書』添付ファイル項目選択」欄にアップロードすること。

### （a）研究領域の目的、背景など

本研究領域の目的や背景などについて記述すること。特に次の点について具体的かつ明確に記述すること（4頁以内）。

- 1) 本提案のどういった点が、学問分野に新たな変革や転換をもたらし、既存の学問分野の枠に収まらない新興・融合領域の創成や当該学問分野の強い先端的な部分の発展・飛躍的な展開などが期待できる基礎的研究（基礎から応用への展開を目指すものを含む）に該当するのか
- 2) 領域研究の応募に至った背景・経緯
- 3) 国際的な研究動向から見た優位性、又は我が国固有の分野若しくは国内外に例を見ない独創性・新規性を有する（期待される）研究領域であるか（これまでの研究活動（研究水準の現状・実績）等を踏まえて記述）

### （b）領域マネジメント体制

領域マネジメント体制について記述すること。特に次の点について具体的かつ明確に記述すること（3頁以内）。

- 1) 領域代表者の研究領域の運営や推進に関するビジョン及び準備段階における状況  
複数の研究者をまとめ、領域推進に当たって研究組織の総合力を發揮するために、研究とは別に、リーダーである領域代表者が、どのような構想を持って円滑な組織運営をし、研究領域を推進するかについて、基本的な考え方を明らかにすること。また、応募に至るまでの準備研究や事前調査段階でのマネジメント体制の状況にも触れつつ、記述すること。なお、領域代表者が総括班以外の計画研究のいずれにも、研究代表者、研究分担者又は研究協力者として参画しない場合は、研究を行わない組織とされている総括班にのみ属している状況において研究領域全体の把握、マネジメントを行うための方策について、具体的に記述すること。
- 2) 領域代表者を中心とした領域推進に十分貢献できる研究者による有機的な連携体制  
研究領域の構成について記述すること。また、概念図を用いつつ、研究領域全体の組織図等により、総括班、各研究組織の役割及び活動内容等を明確に示すこと。
- 3) 総括班、各研究組織の役割及び活動内容等

- ・研究領域を推進するに当たっての総括班の運営方針、役割、研究組織の構成、個々の構成員の役割、活動内容等について基本となる考え方を説明すること。構成員については、構成員の氏名、専門分野及び研究代表者・研究分担者の別を記入すること。その際、どのように本研究領域の全体的な研究方針を策定し、各研究項目、各計画研究の企画調整等を行っていくのか明らかにすること。
- ・総括班における研究支援活動（国際活動支援や本研究領域内で共用するための設備・装置の購入、開発、運用又は実験試料や資材の提供など）を効率的かつ効果的に行うための体制及び計画について記述すること。

### **研究遂行能力**

領域代表者及び各計画研究の研究代表者の研究計画の実行可能性を示すため、領域代表者及び各計画研究の研究代表者のこれまでの研究活動について記述すること（5頁以内）。

なお、これまでの研究活動の記述には、研究活動を中断していた期間がある場合には、その説明などを含めてよい。

研究業績（論文、著書、産業財産権、招待講演等）は、網羅的に記載するのではなく、本研究計画の実行可能性を説明する上で、その根拠となる文献等の主要なものを適宜記載すること。

研究業績の記述に当たっては、当該研究業績を同定するに十分な情報を記載すること。例として、学術論文の場合は論文名、著者名、掲載誌名、巻号や頁等、発表年（西暦）、著書の場合はその書誌情報、など。

論文は、既に掲載されているもの又は掲載が確定しているものに限って記載すること。

#### **(c) 領域推進の計画概要**

当該研究領域の推進に当たっての、

- 1) 基本的な研究戦略（研究項目を設ける場合にはその考え方を含む）
  - 2) 研究領域における具体的な研究内容（研究項目を設ける場合には項目ごとの研究内容を含む）
  - 3) 各研究項目、各計画研究の必要性及び研究項目間、計画研究間での有機的連携を図るための具体的方法
- について、必要に応じて概念図等を用いて示すこと（2頁以内）。

#### **(c) 領域推進の計画・方法①**

領域推進の計画・方法について記述すること。特に次の点について具体的かつ明確に記述すること（2頁以内）。

- 1) 研究領域及び各計画研究の具体的な達成目標
- 2) 1) を実現する具体的な計画・方法（共同研究、設備の共用化、若手研究者の育成等の取組を含む）  
研究目的を達成するための具体的な研究計画・方法について記述すること。
- 3) 国内外への情報発信などの取組内容

#### **(c) 領域推進の計画・方法②**

領域推進の計画・方法について記述すること。特に次の点について具体的かつ明確に記述すること。

- 4) 総括班以外の各計画研究の研究組織及び研究内容の概要

総括班以外の各計画研究の研究課題名、研究組織（予定される研究者数、研究代表者、研究分担者の氏名・所属・職・専門分野・研究役割分担）及び研究内容の概要について、研究領域全体の推進に当たっての役割及び必要性が明確になるように分かりやすく記述すること。作成に当たっては、計画研究ごとに1/2頁程度で作成すること。

なお、研究期間の途中から計画研究を追加することを想定した計画は認められない。

### (c) 領域推進の計画・方法③

領域推進の計画・方法について記述すること。特に次の点について具体的かつ明確に記述すること（1頁以内）。

#### 5) 公募研究の役割

公募研究は、領域設定期間の1年目に令和3(2021)～令和4(2022)年度分、3年目に令和5(2023)～令和6(2024)年度分の公募が行われる。本研究領域の推進に当たって、公募研究がどのような位置付けにあり、研究領域全体として、どのような研究を期待するのかについて記述すること。本研究領域として何件程度の公募研究課題を必要とし、1研究課題当たり、どの程度の研究経費が必要かを示すこと。公募研究の金額を設定する際は、研究遂行が十分可能な研究経費を計上すること。なお、公募研究の設定に当たっては、次の最低基準のどちらかを上回るように設定すること。

- ・1年目と3年目それぞれの採択件数が15件を上回ること
- ・公募研究にかかる経費の総額（令和3(2021)～令和6(2024)年度の合計）が研究領域全体の研究経費（5年総額）の15%を上回ること

採択された研究領域の公募研究への配分総額は、領域計画書に記載の「公募研究」の「研究経費」の範囲内で設定される。

### (d) 過去の採択研究領域等からの発展性（該当する研究領域のみ）

過去の採択研究領域等からの発展性について記述すること。特に次の点について具体的かつ明確に記述すること（1頁以内）。

- 1) 過去に「新学術領域研究（研究領域提案型）」又は他の研究費制度において採択された領域型研究を更に発展させる提案については、当該研究費で期待された成果が十分得られたか（中間評価・事後評価（当該研究費の配分機関が行うものに限る）結果についても記述）、更に強い先端的な部分の発展・飛躍的な展開を図る内容となっているか（当該研究領域における研究計画との違いについても記述）
- 2) 応募情報（Web入力項目）において「該当しない」を選択した場合は、その旨を記述

### (e) 研究経費①

本研究領域の研究内容及び研究体制等を踏まえ、応募する研究経費の必要性・妥当性について研究期間との関連性を含めて記述すること（1頁以内）。

なお、研究期間内の特定の年度に重点的に研究費を配分する場合、又は年間の応募研究経費の総額（総括班、公募研究を含む。）が、応募上限である3億円を超える場合は、年度ごとに3億円では対応ができない理由、その必要性について記述すること。

1年度目は計画研究のみが研究等を開始することになるため、注意すること。

### (e) 研究経費②

各計画研究の費目別内訳及び主要な設備備品費について記述すること。特に次の点について具体的かつ明確に記述すること。なお、ここでの計画研究には総括班を含む（可能な限り2頁以内で記入すること。ただし、必要があれば3頁になっても構わない。）。

- 1) 各計画研究の費目別の内訳について、領域計画書作成・入力要領の記入例を参照の上、計画年度別に簡潔に記入すること。その際、どの計画研究のものかが分かるように作成すること。また、最後に各費目別の合計を記入すること。

(記入例)

【総括班（X 0 0）】

(単位：千円)

		令和2 (2020)年度	令和3 (2021)年度	令和4 (2022)年度	令和5 (2023)年度	令和6 (2024)年度	合計
設備備品費							
消耗品費							
旅費	国内						
	海外						
人件費・謝金							
その他							
合計							

～

～

【合計】

(単位：千円)

		令和2 (2020)年度	令和3 (2021)年度	令和4 (2022)年度	令和5 (2023)年度	令和6 (2024)年度	合計
設備備品費							
消耗品費							
旅費	国内						
	海外						
人件費・謝金							
その他							
合計							

- 2) 各計画研究の主要な設備備品費については、装置名、数量、予定価格、設置年度、設置予定機関、設置予定機関の現有設備が活用できない理由等について記入すること。なお、研究領域内で共用するための装置・設備を購入するにもかかわらず、各計画研究において、類似の装置・設備の購入等を行う場合には、その理由・関係性を記述すること。

## 応募情報（Web入力項目）画面イメージ【学術変革領域研究（A）】

### 「領域計画書入力」画面①

JSPS  
科研費電子申請システム

応募者向けメニュー > 領域計画書作成 (領域計画書入力) > 領域計画書確認 > 領域計画書確認完了

領域計画書入力 Japanese > English

画面を表示してから29分経過 最終保存日時:XXXX年XX月XX日 XX時XX分

<注意事項>

- 計画研究の研究計画書を確定すると、「一時保存をして次へ進む」ボタンが表示されます。領域計画書の作成を完了するには、「領域計画書作成」画面から「一時保存をして次へ進む」ボタンを確定してください。
- 「一時保存をして次へ進む」ボタンにより、入力した情報が保存されない場合があります。随時「一時保存」ボタンをクリックして情報を保存して下さい。もし、セッションタイムアウトのエラーメッセージが出た場合は、「電子申請のご案内」ページの「よくある質問」をご参照下さい。
- 「研究計画書管理」に戻る場合は、「一時保存をして戻る」ボタンをクリックしてください。
- 複数ウインドウ（複数タブ）を開いて利用すると、システムが正常に動作しない場合があります。複数ウインドウでのご利用は控えてください。

➡ 一時保存をして次へ進む 一時保存 一時保存をして戻る 保存せずに戻る

令和X(20XX)年度 学術変革領域研究(A) 領域計画書

審査希望区分*	<input type="radio"/> I <input type="radio"/> II <input type="radio"/> III <input type="radio"/> IV
仮領域番号	XXXXXX
応募領域名	(英文:改行は使用不可) * (領域略称名) * (領域略称名)

領域代表者氏名	(フリガナ)ダイヒョウ イチロウ (漢字等)代表 一郎
所属研究機関	(番号)99999 XXX大学
部局	○○部
職	教授

応募領域の研究概要	(改行は使用不可)
-----------	-----------

画面を表示してから29分経過 一時保存

関連研究分野 (小区分)	(1) <input type="checkbox"/> ※小区分の(1)~(4)まで一覧から選択できます。 ※複数選択可	(2) <input type="checkbox"/>	(3) <input type="checkbox"/>
小区分	* <input type="button" value="一覧"/>		
小区分名			

研究の対象*	<input type="radio"/> (1)既存の学問分野の枠に收まらない、新興・融合領域の創成を目指すもの。 <input type="radio"/> (2)当該学問分野の強いた先端的または部分の発展・飛躍的な展開を目指すもの。 <input type="radio"/> 認当する <input type="radio"/> 認当しない
過去の「新学術領域研究(研究領域提案型)」又は他の研究費制度による採択実績等からの発展*	※過去に「新学術領域研究(研究領域提案型)」又は他の研究費制度において採択された研究領域を更に発展させる提案については、「該当する」を選択して下記の過去の採択領域を入力とともに、領域計画書「(d)過去の採択研究領域等からの発展性」を必ず記述してください。

過去の採択領域 ※該当するを選択した場合は、必ず入力してください。 ※他の研究費制度による採択実績等からの発展についても、(参考)過去の研究費制度等を記述してください。	(1) <input type="checkbox"/> * <input type="button" value="一覧"/> 領域番号 領域略称名	(2) <input type="checkbox"/>	(3) <input type="checkbox"/>	(4) <input type="checkbox"/>
領域番号	<input type="button" value="一覧"/>			
領域略称名				

画面を表示してから29分経過 一時保存

【研究組織】

\*研究組織の表示順を変更したい場合は、表示順を入力してください。(半角数字のみ入力可)

表示順	研究区分	研究課題名	研究期間	代表者氏名	所属研究機関 部局 職	構成員数
	総括班	XXXXXXXの研究	2020年度～2024年度	XXXXXXX 代表 一郎	(99999) XXX大学 XX部 教授	5人
A01-□	研究項目A01 計画研究	アアアの研究	2020年度～2024年度	XXXXXXX 代表 一郎	(99999) XXX大学 XX部 教授	7人
A01-□	研究項目A01 計画研究	イイイの研究	2020年度～2024年度	XXXXXXX 研究 二郎	(99999) イイイ大学 アア部 教授	5人
A02-□	研究項目A02 計画研究	エエエの研究	2020年度～2024年度	XXXXXXX 研究 三郎	(99999) エエエ大学 エエ部 教授	5人
A02-□	研究項目A02 計画研究	オオオの研究	2020年度～2024年度	XXXXXXX 研究 四郎	(99999) オオオ大学 オオ部 教授	11人
AXX-□	...	...	...	...	...	...

画面を表示してから29分経過 一時保存

## 応募情報（Web入力項目）画面イメージ【学術変革領域研究（A）】

## 「領域計画書入力」画面 ②

# 応募情報（Web入力項目）画面イメージ【学術変革領域研究（A）】

## 「領域計画書入力」画面（英語版）①

JSPS  
科研費電子申請システム

応募者向けメニュー > 領域計画書作成 > 領域計画書入力 > 領域計画書確認 > 領域計画書確認完了

Application Information Input English-Japanese

29 minutes have been passed since the screen had been displayed.  
Last Saved Date The information entered is not saved.

< Note >

- When the application of Planned-research is fixed, the "Save Temporarily and Go to Next" button is displayed. Please fix it on "Create Research Plan Document" screen to complete the application of research area.
- Field marked in asterisk (\*) is mandatory.
- If the system remains idle for a certain period of time, a session time-out may clear any information entered. Click "Save Temporarily" periodically to store changes. In such instances, please read the frequently asked questions on the electronic application system Information page.
- If you wish to return to "Management of Research Proposal Document", click the [Save Temporarily and Go Back] button.
- The system may experience problems when multiple windows or tabs are opened. Please avoid an access from multiple windows or tabs.

**\* Save Temporarily and Go to Next      Save Temporarily      Save Temporarily and Go Back      Go Back Without Save**

Research Proposal Document for "Grant-in-Aid for Transformative Research Areas(A)" (FY 2020)

Requested Areas for Review*	<input type="radio"/> I <input type="radio"/> II <input type="radio"/> III <input type="radio"/> IV
The Tentative Number of Research Area	XXXXXX
The Name of the Application Area	Japanese (Up to 40 characters) <input type="text"/> English (No line breaks are allowed.) <input type="text"/> <small>(The Abbreviated Title of Research Area field)</small> <input type="text"/>
Name of Head Investigator	(Pronunciation in katakana) ダイヒョウ イチロウ (Kanji etc) 代表 一郎
Research Institution	(Number) 09999 100大学
Academic Unit (School, Faculty, etc.)	○○部
Position	教授
The Research Outline of the Application Research Area	(No line breaks are allowed)

29 minutes have been passed since the screen had been displayed. **Save Temporarily**

Related Research Areas (Basic Section) <small>* You can not refer to Basic Section (○○) from the 1st. Please enter the number.</small>	<b>List</b>	(1)	(2)	(3)
Intended for*	<input type="radio"/> (1) 既存の学問分野の枠に收まらない新興・融合領域の創成を目指すもの。 (Research areas aim for creation of a new and merged area beyond existing academic areas) <input type="radio"/> (2) 当該学問分野の強、先端的2部分の発展・飛躍的な展開を目指すもの。 (Research areas aim for significant and dramatic development of a strong leading-edge part of the academic area in question)			
Further development from the research area adopted in "Grants-in-Aid for Scientific Research in Innovative Areas" or other research fund programs in the past*	<input type="radio"/> 該当する(Applicable) <input type="radio"/> 該当しない(Not applicable) <p><small>In the case of proposals to further develop a research area that was adopted in the past in "Grants-in-Aid for Scientific Research in Innovative Areas" or in other research fund programs, the applicant should select the research areas on which this proposal is based in the forms to be uploaded to "Research Areas adopted in the past" below, and describe development from past research areas in the forms to be uploaded from Research area proposal section (d).</small></p>			
Research Areas adopted in the past <small>* If "Applicable" is selected in preceding section, please select the number of research areas on which this proposal based.</small>	<b>List</b>	(1)	(2)	(3)
The Abbreviated Title of Research Area field				

29 minutes have been passed since the screen had been displayed. **Save Temporarily**

[Project Members List]

Note: If it is needed to change order of appearance, please enter the number (Only single-byte numeric characters)

Order of Appearance	Distinction of Research	Title of Proposed Project	Research Period	Name of the Principal Investigator	Research Institution Academic Unit (School, Faculty, etc) Position	Number of Project Members
	総括賛(Administrative Group)	X00000Xの研究	FY 20XX~FY 20XX	X000000X 代表 一郎	(9999) XXX大学 XX部 教授	5
A01- <input type="checkbox"/>	Number of Research Group A01 計画研究(Planned Research)	アアアの研究	FY 20XX~FY 20XX	XXXXXXX 代表 一郎	(9999) XXX大学 XX部 教授	7
A01- <input type="checkbox"/>	Number of Research Group A01 計画研究(Planned Research)	イイイの研究	FY 20XX~FY 20XX	X000000X 研究 二郎	(9999) イイイ大学 ア部 教授	5
A02- <input type="checkbox"/>	Number of Research Group A02 計画研究(Planned Research)	エエエの研究	FY 20XX~FY 20XX	XXXXXXX 研究 三郎	(9999) エエエ大学 工部 教授	5
A02- <input type="checkbox"/>	Number of Research Group A02 計画研究(Planned Research)	オオオの研究	FY 20XX~FY 20XX	X000000X 研究 四郎	(9999) オオオ大学 オ部 教授	11
AXX- <input type="checkbox"/>	...	...	...	...	...	...

29 minutes have been passed since the screen had been displayed. **Save Temporarily**

応募情報（Web入力項目）画面イメージ【学術変革領域研究（A）】

## 「領域計画書入力」画面（英語版） ②

[Research Expenditure(Unit Thousand yen)]																																														
	FY 2020	FY 2021	FY 2022	FY 2023	FY 2024	Sum Total																																								
Planned Research																																														
Administrative Group	代表 一郎	5,000	5,000	4,000	4,000	22,000																																								
Number of Research Group A01	代表 一郎	7,000	7,000	7,000	5,000	31,000																																								
Number of Research Group A01	研究 二郎	4,000	4,000	2,000	2,000	12,000																																								
Number of Research Group A02	研究 三郎	10,000	4,000	0	0	14,000																																								
Number of Research Group A02	研究 四郎	2,000	0	0	0	2,000																																								
...	...	...	...	...	...	...																																								
<b>Subtotal</b>	<b>33,000</b>	<b>25,000</b>	<b>17,000</b>	<b>15,000</b>	<b>13,000</b>	<b>103,000</b>																																								
<b>Publicly Offered Research</b> (There must be at least 15 expected numbers of publicly offered researches, or the total budget of publicly offered researches must be greater than 15% of the total budget (5 years) of the entire research area.)																																														
Budget per Project and Number of Projects scheduled to be selected: (as much as needed for research area)																																														
* 2500 × * 6 Projects 1500 × 4 Projects × □ Projects × □ Projects × □ Projects	2500 × 6 Projects 1500 × 4 Projects × □ Projects × □ Projects × □ Projects	2500 × 6 Projects 1500 × 4 Projects × □ Projects × □ Projects × □ Projects	2500 × 6 Projects 1500 × 4 Projects × □ Projects × □ Projects × □ Projects	2500 × 6 Projects 1500 × 4 Projects × □ Projects × □ Projects × □ Projects	2500 × 6 Projects 1500 × 4 Projects × □ Projects × □ Projects × □ Projects	84,000																																								
Number of projects scheduled to be selected: 10 Projects Subtotal: 21,000	Number of projects scheduled to be selected: 10 Projects Subtotal: 21,000	Number of projects scheduled to be selected: 10 Projects Subtotal: 21,000	Number of projects scheduled to be selected: 10 Projects Subtotal: 21,000	Number of projects scheduled to be selected: 10 Projects Subtotal: 21,000	Number of projects scheduled to be selected: 10 Projects Subtotal: 21,000																																									
<b>Sum Total</b>	<b>33,000</b>	<b>46,000</b>	<b>38,000</b>	<b>36,000</b>	<b>34,000</b>	<b>187,000</b>																																								
29 minutes have been passed since the screen had been displayed. <b>Save Temporarily</b>																																														
<table border="1"> <tr> <td rowspan="2"><b>Representative of the Research Area</b></td> <td>Postcode:<span style="color:red;">*</span></td> <td>Address:<span style="color:red;">*</span></td> </tr> <tr> <td>Phone Number:<span style="color:red;">*</span></td> <td>FAX Number:<span style="color:red;">*</span></td> </tr> <tr> <td rowspan="7"><b>Administrator</b></td> <td colspan="2">Name <span style="color:red;">(Pronunciation in katakana) (Family Name)</span></td> </tr> <tr> <td colspan="2">(Kanji etc.) <span style="color:red;">(Family Name)</span></td> </tr> <tr> <td colspan="2">Research Institution <span style="color:red;">List</span></td> </tr> <tr> <td>(Number) <span style="color:red;">*</span></td> <td>XXX大学</td> </tr> <tr> <td colspan="2">Academic Unit (School, Faculty, etc.)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">Position</td> </tr> <tr> <td>Postcode:<span style="color:red;">*</span></td> <td>Address:<span style="color:red;">*</span></td> </tr> <tr> <td>Phone Number:<span style="color:red;">*</span></td> <td>FAX Number:<span style="color:red;">*</span></td> </tr> <tr> <td>Email:<span style="color:red;">*</span></td> <td></td> </tr> </table>							<b>Representative of the Research Area</b>	Postcode: <span style="color:red;">*</span>	Address: <span style="color:red;">*</span>	Phone Number: <span style="color:red;">*</span>	FAX Number: <span style="color:red;">*</span>	<b>Administrator</b>	Name <span style="color:red;">(Pronunciation in katakana) (Family Name)</span>		(Kanji etc.) <span style="color:red;">(Family Name)</span>		Research Institution <span style="color:red;">List</span>		(Number) <span style="color:red;">*</span>	XXX大学	Academic Unit (School, Faculty, etc.)		Position		Postcode: <span style="color:red;">*</span>	Address: <span style="color:red;">*</span>	Phone Number: <span style="color:red;">*</span>	FAX Number: <span style="color:red;">*</span>	Email: <span style="color:red;">*</span>																	
<b>Representative of the Research Area</b>	Postcode: <span style="color:red;">*</span>	Address: <span style="color:red;">*</span>																																												
	Phone Number: <span style="color:red;">*</span>	FAX Number: <span style="color:red;">*</span>																																												
<b>Administrator</b>	Name <span style="color:red;">(Pronunciation in katakana) (Family Name)</span>																																													
	(Kanji etc.) <span style="color:red;">(Family Name)</span>																																													
	Research Institution <span style="color:red;">List</span>																																													
	(Number) <span style="color:red;">*</span>	XXX大学																																												
	Academic Unit (School, Faculty, etc.)																																													
	Position																																													
	Postcode: <span style="color:red;">*</span>	Address: <span style="color:red;">*</span>																																												
Phone Number: <span style="color:red;">*</span>	FAX Number: <span style="color:red;">*</span>																																													
Email: <span style="color:red;">*</span>																																														
29 minutes have been passed since the screen had been displayed. <b>Save Temporarily</b>																																														
[Researchers whom the applicant wishes to avoid as person in charge of writing the opinions of the review panel (optional)] <b>Note: Not converted to PDF</b>																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>Name</th> <th>Family Name</th> <th>First Name</th> <th>Research Institution</th> <th>Academic Unit (School, Faculty, etc.)</th> <th>Position</th> <th>Field of Specialization</th> <th>Reasons that review by a researcher is not appropriate</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							Name	Family Name	First Name	Research Institution	Academic Unit (School, Faculty, etc.)	Position	Field of Specialization	Reasons that review by a researcher is not appropriate																																
Name	Family Name	First Name	Research Institution	Academic Unit (School, Faculty, etc.)	Position	Field of Specialization	Reasons that review by a researcher is not appropriate																																							
 <b>Forms to be Uploaded</b>																																														
Please select and upload the Forms to be Uploaded (Word or PDF). <span style="float:right;">参考... [File]</span>																																														
<ul style="list-style-type: none"> <li>Reselecting the updated Forms to be Uploaded will overwrite the existing file.</li> <li>When you do not need to update the file, the Forms to be Uploaded field can be left blank.</li> <li>A PDF file can be used instead of a Word file for the Forms to be Uploaded. (A PDF file must be created using the format of the Forms to be Uploaded in accordance with the Word file or the format provided by the JSPS or the MEXT.)</li> <li>Do not change the margin setting of the Forms to be Uploaded. Doing so may cause errors.</li> </ul>																																														
<b>Save Temporarily and Go to Next</b>		<b>Save Temporarily</b>	<b>Save Temporarily and Go Back</b>	<b>Go Back Without Save</b>	<b>Logout</b>																																									